

ふくい街角景気速報

(平成29年2月分)

調査期間 平成29年1月11日～25日 (回答率：90%)

概況

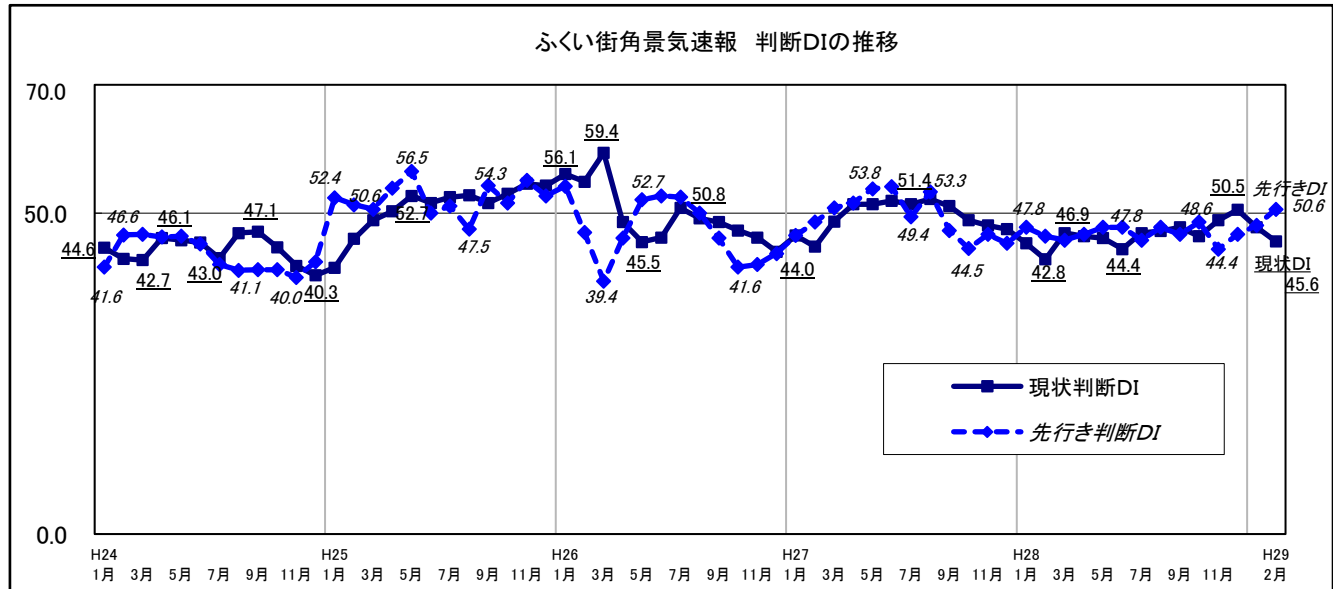
景気の現状判断DIは45.6となり、前月と比べ2.2ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは50.6となり、前月と比べ2.5ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 45.6 (前月比 ▲2.2)

- 家計動向関連では、前月に比べ2.1ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ3.2ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月と同水準であった。
- (意見の主な内容)
- 観測記録を更新する大雪の影響で移動するのが困難となり、客足が激減した。2週に渡っての大雪に大きな影響を受けている。(商店街)
- 相変わらず衣料関連の受注は国内・輸出とも厳しい状況が続いている。(繊維製造業)

■景気の先行き判断DI 50.6 (前月比 +2.5)

- 家計動向関連では、前月に比べ3.3ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ1.4ポイント上昇した。
- 雇用関連は、前月に比べ2.0ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- 季節の変わり目により、春物の新作などアパレル販売が上向くと期待する。(小売店)
- スマホの新モデルの立ち上がりに向け、主要顧客からの需要の回復が見込まれる。(電気機械製造業)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H28 9	10	11	12	H29 1	2	(前月差)
合計		47.8	46.4	48.9	50.5	47.8	45.6	▲2.2
家計動向関連		45.0	43.2	46.0	49.5	43.9	41.8	▲2.1
小売		40.6	39.2	45.7	49.2	43.3	41.9	▲1.4
飲食		75.0	62.5	50.0	33.3	41.7	25.0	▲16.7
サービス		52.3	50.0	45.8	54.5	45.8	45.8	+0.0
企業動向関連		49.2	50.0	52.3	50.8	49.2	46.0	▲3.2
製造業		46.6	46.7	53.3	50.0	46.6	40.5	▲6.1
非製造業		55.0	57.5	50.0	52.5	55.0	57.5	+2.5
雇用関連		53.8	48.1	50.0	53.8	57.7	57.7	+0.0

○回答別構成比

	年 月	H28 9	10	11	12	H29 1	2	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%	1.1%	▲1.1
やや良くなっている		16.7%	10.0%	18.9%	21.7%	14.4%	10.0%	▲4.4
変わらない		58.9%	66.7%	58.9%	55.4%	56.7%	62.2%	+5.5
やや悪くなっている		23.3%	22.2%	21.1%	17.4%	25.6%	23.3%	▲2.3
悪くなっている		1.1%	1.1%	1.1%	3.3%	1.1%	3.3%	+2.2

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H28 9	10	11	12	H29 1	2	(前月差)
合計		46.7	48.6	44.4	46.7	48.1	50.6	+2.5
家計動向関連		46.1	47.7	46.6	47.8	50.0	53.3	+3.3
小売		46.9	47.5	46.6	44.5	47.5	53.2	+5.7
飲食		25.0	37.5	33.3	50.0	58.3	75.0	+16.7
サービス		47.7	50.0	50.0	56.8	54.2	47.9	▲6.3
企業動向関連		46.9	50.8	42.4	43.2	43.0	44.4	+1.4
製造業		45.5	48.9	40.2	41.3	40.9	42.9	+2.0
非製造業		50.0	55.0	47.5	47.5	47.5	47.5	+0.0
雇用関連		48.1	46.2	42.3	51.9	53.8	55.8	+2.0

○回答別構成比

	年 月	H28 9	10	11	12	H29 1	2	(前月差)
良くなる		1.1%	2.2%	1.1%	1.1%	1.1%	2.2%	+1.1
やや良くなる		11.1%	14.4%	13.3%	17.4%	15.6%	22.2%	+6.6
変わらない		64.4%	62.2%	50.0%	53.3%	58.9%	53.3%	▲5.6
やや悪くなる		20.0%	17.8%	33.3%	23.9%	23.3%	20.0%	▲3.3
悪くなる		3.3%	3.3%	2.2%	4.3%	1.1%	2.2%	+1.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由		
①良くなっている	企業 動向	福井	不動産・建設	繁忙期に入ったため、3か月前と比較すると売上は伸びている。		
②やや良くなっている	家計 動向	福井	スポーツクラブ	売上が増加している。		
		福井	一般機械	受注量が増加しており、前年同時期、3か月前と比較しても増加している。		
	企業 動向	丹南	建設業	前年と比べ受注量が増えている。		
		嶺南	学校就職担当者	学生に対する企業からの求人が少しずつ増えているようである。		
		嶺南	ジョブカフェ担当者	企業の採用担当の方の来所があるなど、企業の採用意欲の高さを感じる。		
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	婦人服への購買意欲は引き続き慎重なようである。		
		福井	百貨店、ショッピングセンター	生鮮、グロッサリー等デイリー商品の動きの鈍さは継続している。反面、ギフト処分セールなどの価格対応商品は大きく伸長する。必要なものをお買得価格で購入するという意識の表れを感じる。		
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	昨年はバレンタインの売上が好調だったが、今年は例年並であり、個人消費は動きが悪い。		
		嶺南	スーパー	雪の影響により客数は減少したものの、売上高は前年同月とほとんど変わらない。		
		福井	居酒屋	宴会需要の減少や、年末年始の忘年会・新年会の少人数化など売上の構成は変化してきているが、集客は横ばいである。		
		福井	自動車販売・整備	自動車業界の場合、毎年1月から3月は需要期であるにもかかわらず受注・売上共に伸びていない。		
		企業 動向	奥越	繊維	相変わらず衣料関連の受注は国内・輸出とも厳しい状況が続いている。	
	丹南		眼鏡	各メーカーは受注は確保できているようだが、受注から完成までの工程期間が伸び、お金の流れが悪くなっている。		
	坂井		一般機械	下向きな要素はみられるが、上向き要素がなく株価も為替も不安定な状況がしばらく続きそうである。		
	福井		IT関連	前年同時期と比較し、受注状況に大きな変化はない。		
	④やや悪くなっている		家計 動向	丹南	商店街	雪の影響もあると思うが客足が遠のいていた印象があり、前年同時期と比較し、マイナスの売上であった。
				丹南	百貨店、ショッピングセンター	来客客数、売上額、他店の状況など前年同時期と比べやや悪くなっている。
		嶺南		百貨店、ショッピングセンター	原発停止以降、人口減少による消費の減少が大きい。	
坂井		スーパー		前年同時期と比べ、客単価は上がっているが、売上・客数は減少している。		
福井		観光物産店		寒さや雪の影響などから、2月はどうしても通年売上が下がる。		
福井		ビジネスホテル		競合ホテルの出現や北陸新幹線開通効果の終焉などから売上が伸びていない。		
坂井		レストラン		雨や雪のため客足が伸びない。		
企業 動向	福井	繊維	例年の1、2月より受注状況が低下している。アパレルが動いていない。			
	福井	眼鏡	小売店で眼鏡が売れていない。			
	福井	化学・プラスチック	旧正月があったため、アジア向け受注が減少した。			
	丹南	電気機械	スマホの既存モデルのピークが終わり、主要顧客からの需要が減少している。			
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	観測記録を更新する大雪の影響で移動するのが困難となり、客足が激減した。2週に渡っての大雪に大きな影響を受けている。		
		嶺南	レストラン	雪の影響により客足が止まっている。		
	企業 動向	福井	眼鏡	先月の売上は昨年よりも良い実績だったが、今月は昨年よりも悪い状況にある。		

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなる	企業 動向	福井	観光物産店	春やGWに向けて盛り上がるように販促をかける計画を立てている。	
		嶺南	レストラン	季節が冬から春に移行し、暖くなるため。	
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	異動や入卒園などの機会が増え、新生活応援セール、決算セールなどが開催されるため。	
		福井	小売店	季節の変わり目により、春物の新作などアパレル販売が上向くと期待する。	
		坂井	小売店	観光シーズンになり県外からの客足の増加が見込めるため。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	イオン小松店の新規オープンへの対策として販促を実施するため、一定の効果で上向くと思われる。	
		福井	スーパー	プレミアムフライデーで高品質な商品の需要があると期待している。	
		嶺南	スーパー	春になり生活に変化が出やすくなるので、1～3月より良くなるのではと期待する。	
		嶺南	大型小売店	4月は新生活、5月はゴールデンウィーク等で、人の動きがありそう。	
	企業 動向	丹南	電気機械	スマホの新モデル立ち上がりに向け、主要顧客からの需要の回復が見込まれる。	
		福井	印刷関連	少しロットの大きい案件依頼が増えてきた。	
		丹南	建設業	4月以降の新年度に向けて、受注見込みや売上高が増えてきている。	
		福井	不動産	業務特有の繁忙期に入るため。	
	③変わらない	家計 動向	福井	商店街	ハピリン効果でしばらくは人の流れもあったが、最近は落ち着いており、先行きも大きく変化が見られない。
			丹南	商店街	春めいて気候が緩んでくると客足も伸びると思うが、前年対比が伸びるとは思えず、節約志向は変わらないと思う。
福井			百貨店、ショッピングセンター	新しい商品や企画には反応があるが、そうでなければあまり反応が無く、一過性で終わってしまう傾向がある。	
福井			百貨店、ショッピングセンター	前年より2日早めに立ち上げた催事は出足好調ながら、必要な時に必要なものだけの購買意識から好転の兆しはない。	
福井			旅行代理店	先行きの不透明感が、払拭されてないため。	
企業 動向		奥越	繊維	車関連の資材については順調だが、衣料関連についてはまだ不透明感が強い。	
		福井	眼鏡	昨年と比較して実績が向上する月は多少ありそうだが、売上向上に結び付く好材料は特に思い当たらない。	
		福井	金融機関	海外経済の回復傾向を受け、景気の持ち直しが期待されるが、先行きの不透明さから、弱含みで推移しそうである。	
④やや悪くなる		家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	イオン小松店のオープンもあり一時的に売上減などの影響が考えられる。
			坂井	スーパー	米国の政策の不透明感など世界経済の先行き不安から消費が振るわない。
			奥越	土産品等販売店	北陸新幹線の効果が薄れてきており、客数が伸びていない。
		企業 動向	丹南	眼鏡	TPPなどアメリカの動向の不透明感、中国の景気減速、日本のデフレなどが継続すると思われる。
			坂井	一般機械	各企業の決算時期もあり先行き数か月の動きは鈍くなる。
	福井		化学・プラスチック	春先は例年やや閑散期となり、受注量はあまり伸びない予想。	
	福井		運輸	燃料費や人権費のコスト増が予想され収益の確保が懸念される。	
	⑤悪くなる	企業 動向	嶺南	コンクリート製品	これから公共事業が少なくなり、4月以降の見通しが立たない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)